

切削・研削加工の高精度・高能率化のための 現象理解と実用技術

主催 名古屋市工業研究所、中部生産加工技術振興会
協賛 (公財)名古屋産業振興公社、(公社)自動車技術会 中部支部
(一社)日本機械学会 東海支部、(公社)精密工学会 東海支部
中部エレクトロニクス振興会、中部金型技術振興会、中部溶接振興会
(一社)日本塑性加工学会 東海支部、中部歯車懇話会、中部塗装技術研究会

機械加工における工具の材質やその成形方法などの技術革新にともない、加工の高精度・高能率化も着実に進んでいます。今回の講演会では、その技術革新の第一線で、画期的な切削工具成形法の研究開発と加工現象の解明に取り組む研究者、および研削ホイールとその効果的な使用方法の開発に携わる技術者にご講演いただきます。多数のご参加をお待ちしております。

記

日時 令和元年 11月 18日(月) 13:30~16:20 (受付は 13:00 から)
場所 名古屋市工業研究所 管理棟 3階 第1会議室
名古屋市熱田区六番三丁目 4番 41号 (地下鉄名港線「六番町」下車、③番出口すぐ)
内容 13:30~13:40 あいさつ
13:40~15:10

「高能率・高精度加工のための切削工具刃先形状と切刃成形法」

チタンやニッケル基耐熱合金を高速かつ高精度に加工する技術、超硬合金を精密に仕上げ切削する技術などを実現するためには、加工点で生じている諸現象の詳細な理解が必要です。ここでは塑性力学的な解析と凝着摩擦、潤滑理論などトライボロジカルな解析から得られた知見を応用し、難削材の高速加工を試みた例とレーザで切れ刃を成形し超硬の精密加工を行った例を紹介いたします。

名古屋工業大学 電気・機械工学専攻 教授 糸魚川 文広 氏

15:20~16:20

「超砥粒(CBN、ダイヤモンド)ホイールによる高精度、高能率研削加工」

自動車のエンジン部品(カムシャフト、クランクシャフト等)の高能率研削加工に貢献してきたビットリファイド CBN ホイールを紹介するとともに、同ホイールの効果的な使用方法について説明します。また、金型加工における生産性向上の要望に応える高精度・高能率研削加工や、航空機・半導体分野における難削材の高能率研削加工について、加工事例をもとに解説します。

豊田バンモップス(株) 開発部 応用開発室 室長 竹原 寛 氏

定員 60名

参加費 無料 (ただし資料代 2,000円(予定)、中部生産加工技術振興会員は1社1冊無料)

申込方法 E-mail にて件名を「切研削講演会参加申込」とし、①会社・団体名 ②所在地 ③参加者氏名 ④所属・役職 ⑤TEL ⑥E-mail ⑦工業研究所メルマガ希望の有無 を記載して申込先アドレスまで送信ください。FAX の場合は下記申込書にご記入の上お申込ください。締切は **11月6日(水)です**。参加証は発行いたしません。こちらからお断りの連絡がない限りご参加ください。

申込先 中部生産加工技術振興会 事務局 E-mail: seisan kako_seminar@nmiri.city.nagoya.jp

内容に関する問合せ 名古屋市工業研究所 計測技術研究室 谷口 TEL: 052-654-9854

切研削講演会 (11月18日) 参加申込書

FAX: 052-654-6788

令和元年 月 日

会社・団体名			
所在地	〒		
参加者氏名	所属・役職		
TEL	E-mail		
メルマガ(NMIRI 技術ニュース)の配信を【希望する・希望しない】 ※当所のイベント情報等を月1回配信しています。			

※頂きました個人情報は、講師への情報提供等の本講演会に関する目的、メルマガ配信・イベント情報のご案内以外には使用致しません。